

# ヨコグラノキ

*Berchemiella berchemiifolia* (Makino) Nakai  
クロウメモドキ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

現在確認されている生育地は2地区で、個体数も少なく要注目とした。

## 分 布

本州～九州に分布する。県内では小浜市、敦賀市で確認されている。

## 種の特徴

直立する落葉小高木。枝は紫褐色で、隆起する皮目が多い。葉は披針状長楕円形で、ときには倒卵状になるものもある。全縁で、長さ6～13cm、粉白色をおびる。葉柄は長さ6～10mm。花は6月頃に咲き、小さく黄色。核果は円柱状長楕円形、長さ7～8mm。

## 生育を脅かす要因

産地限定、森林伐採、斜面崩壊。

参考文献 福井県植物研究会（1999）、福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
					○	○											

# エゾノクロウメモドキ

*Rhamnus davurica* Pall. var. *nipponica* Makino  
クロウメモドキ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内8地区で生育地が確認されているが、個体数は少ない。今回は要注目とした。

## 分 布

北海道～本州（島根県までの日本海側）に分布する。県内では敦賀市、越前町、あわら市、坂井市、池田町、福井市、勝山市、大野市で確認されている。

## 種の特徴

山地に生える落葉の低木または小高木で、よく分枝する。雌雄異株。葉が大きく、長さ5～10cm、幅2～4cm、葉柄は長さ5～10mm。花は4～5月に咲き、小型で黄緑色。核果は倒卵状球形で黒く熟す。

## 生育を脅かす要因

産地限定、森林伐採、自然遷移。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○	○		○		○		○		○	○	○

# ハルニレ

*Ulmus davidiana* Planch. var. *japonica* (Rehder) Nakai  
ニレ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地、個体数とも少ない。

## 分 布

北海道～九州に分布。県内では嶺北地方の一部で確認されている。

## 種の特徴

山地の谷筋などに生える高木。高さ30m、径1mに達する。葉はやや厚くてざらつき、長さ3～15cm、幅2～8cm、表面は微毛があるかまたはなく、裏面は短毛が葉脈に沿ってあるほか脈腋に密生する。3～5月頃、葉に先立ち、前年枝の葉腋に7～15個の花が束状に付く。

## 生育を脅かす要因

森林伐採等による生育環境の消失や悪化のほか、産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1989a）、福井県自然保護課編（2004）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	